

学校規模適正化基本計画（案）に関する説明会 報告書（中央小学区）

- 1 日 時 令和8年5月30日（土）10：00～11：50
- 2 場 所 中央小学校 体育館
- 3 出席者 29名（別紙受付名簿のとおり）
神林町長、坂本教育長、中野教育委員
学校教育課 福田課長、小林課長補佐、渡邊係長、富井主事、日疋主事
- 4 内 容 開会后、町長挨拶、教育長から計画(案)の概要説明、学校教育課から今後のスケジュール等について説明、その後、質疑応答を行いました。

■質疑応答の概要

○質疑等1

・石末地区の「坂の下」と「坂の上」で統合先の学校が分かれてしまう。子どもが特別支援学級に入っており、親としてはすごく不安な気持ちを抱えている。今までの友達と同じ学校に通いたいという思いがあるが、学区を変えることはできないのか。

（学校教育課）

・統合に当たって特に事情がある場合には、指定校変更制度の弾力化により、個別に相談、対応していきたいと考えています。

○質疑等2

・学校が変わることで、子どもたちの負担が強くなり子どもたちのケアを最優先にしてほしい。
・統合後に北小に行くことになるが、学校まで2km前後の場合、スクールバスはどうなるのか。
・5年生は宿泊学習、6年生は修学旅行などの行事がある年度に当たっている。それらの行事に対するケアとして何かあるのか確認したい。

（学校教育課）

・中央小学校の子どもたちについては、中学校に行くことと阿中と北中に分かれてしまうことや、いわゆる「中一ギャップ」の影響で、不登校になってしまうケースも確認されており、今回はそれらを解消するため、小学校の段階から阿小と北小に分けて一緒に学べるようにしています。

・スクールバスについては、現行2km以上がスクールバスの対象となっていますが、統合に合わせて、スクールバス制度を再編・一新することも検討しています。2km以上の距離の問題もありますが、乗降場所に待機スペースがないことや、道路上での乗降の危険性などから、例えば、公民館などの拠点に集まる方式も検討しています。どのような方法がいいのか、児童や保護者の皆様の希望により、希望者全員が乗れるようにしたいと考えています。

（教育長）

・今回の統合で一番配慮しなくてはいけないのは、中央小学校の児童であると認識しています。

約3分の2が阿小、約3分の1が北小に行くことになり、それぞれに違う難しさがああり、クラスの子と馴染むのには時間がかかると認識しています。そのため、子どもたちの事前の交流として、授業を一緒に行うことや行事を一緒に体験させることなどを検討しています。また、修学旅行、卒業アルバムなどについても配慮しなくてはならないので、学校と協議連携しながら、できる限りの準備をしていきたいと考えています。そのほか、校舎見学などを含め、それぞれの学校に応じた交流について検討していきます。

- ・準備検討委員会のメンバーについて確認したい。

(学校教育課)

・準備、調整等の場として、学校の先生方、保護者の皆様、地域の皆様などの学校関係者により組織し、新しい学校での教育の在り方など、様々な協議を想定しています。学校教育では、事務局として、最大限サポートしていきたいと考えています。

○質疑等 3

・令和 10 年度に 6 年生になる児童については、通常、5 年生でクラス替えのタイミングがある。5 年生でクラス替えをした状態で 6 年時にそこに入るのか、あらたにクラス替えを実施するのか確認したい。また、卒業アルバムを作成する際に、統合前の学校での 5 年間の思い出をどう掲載していくのかも確認したい。

(教育長)

・クラス替えについては、学校が決定するものであるため、統合時にどのようにすべきかは、学校と協議して調整したいと考えています。

また、卒業アルバムにつきましては、準備検討委員会での協議が必要な事項として、両校の関係者で協議していただく考えです。100 点満点にはならないかもしれませんが、より良い方法や工夫を検討して、よいアルバムが完成できるよう進めていきます。

○質疑等 4

・本日の説明会には中央小に在学中の保護者が来ていると認識しているが、これから就学する年長、年中さんがいる保護者の方への説明が必要だと考えているがどうか。

・石末周辺は、遊ぶところがあまりなくて、遊びにくいと感じている。跡地利用については、例えば、塩谷町にある「しおらんど」やさくら市にある「榊和みの杜」などを参考に、学校施設を活用して、遊べる場所などを整備し、子どもたちが交流する機会をたくさん設けてほしい。

・また、学校給食センターを新しくするような話も聞いているので、その点もお聞きしたい。

(学校教育課)

・幼稚園や保育園には園を通して案内をお願いしたところであり、幼児がいる保護者の方々の参加も確認しているところです。

(町長)

・学校跡地の利活用については、地域の皆様や保護者の皆様と一緒に、町での検討も含め、考えてまいります。また、子どもたちが広い場所で遊べるなど、さらには安全面などを考慮し、一番良い方法を考えてまいります。

・給食センターについては、検討を進めてきましたが、財源の問題も含めて検討中であり、まだ決まっておりません。どのような規模にするかなどを含め、今後あらためて検討していく考えです。

○質疑等 5

・この計画案はこれで決定なのか、確認したい。

(町長)

・計画案についての説明会を実施してまいりましたので、そこでのご意見等について計画案に加筆し、最終的な計画として決定する考えです。

・育成会は生涯学習課が管轄と聞いているが、今回担当の部署はどちらになるのか。

(学校教育課)

・再編等については学校教育課が担当します。6月に計画決定後、準備検討組織を立ち上げ、その中で部会を設置し、調整していきたいと考えております。また、どんなことを協議していかなければならないかを最初に協議検討することになります。

・具体的にはまだ決まっていないということでしょうか。

(学校教育課)

・町では、ここ50年間、統合した事例がないため、他市町の事例等を研究し、参考資料をお示ししながら検討していきたいと考えています。

○質疑等6

・校歌、校名について、町の考えを確認したい。

・体育着について、来年度から変更、一新する予定の学校があるので、町で統一する考えはあるのか。ぜひ町主導で統一等を進めていただければと思います。

(学校教育課)

・校名、校歌等については、準備検討組織により、協議を進めて行く考えであります。この検討は第2段階目の統合を視野に入れての検討も考えられます。

・体育着については、今までのものを使っても良いなど、また統一した方が良いのではなど、様々な意見があると思いますが、将来的な1校への統合を見据え、準備検討組織の中で検討してまいります。

・学童のスペースについて、スペースの確保や送迎など確認したい。

・体育館など、公共施設の安全確保について、確認したい。

・今回のパブリックコメントの実施時期と学校長への情報共有時期が逆であると感じた。

(町長)

・学童保育については、阿久津小、北小について、スペースを新たに確保する必要があるため、検討し、対応していく考えです。

・引き続き、避難所としての体育館活用は可能と考えています。

(学校教育課)

・学校との情報の共有時期については、今後、適切に対応してまいります。

○質疑等7

・町としての検討事項などの記載があるが、全体スケジュールの中でいつ頃検討されるかなどが明記されていないため、不安の声が出ると思います。2年間という短いスパンであれば、町としてのスケジュールを示してほしいと思います。

施設の利用方法についてですが、中央小の近くに「きのこのもり」がありますが、町として、中

央小も活用できる施設として利用してほしいです。

(学校教育課)

具体的なスケジュールにつきましては、準備検討組織を立ち上げた段階で、今後2年間のスケジュールを、お示しできるように準備したいと考えております。

準備の進捗に関する学校や保護者との情報共有につきましては、例えば、「準備委員会だより」などを作成し、発信、共有している事例もありますので、それらを参考にしながら対応してまいります。

(町長)

学校跡地の活用方法については、地域の皆様や保護者の皆様の意見を聞きながら、民間の力も借りる方法も含め、町として検討を進めていきたいと考えております。

○質疑等8

- ・阿小にスクールバスで登校する場合、道が狭くて危険だと思われる。
- ・他市町では、統合に伴って体育着などを支給するケースもあるようだ。
- ・町の市街化調整区域の人口は減っているが、その点はどうか。

(学校教育課)

・バスの安全は課題として認識していますが、大型バスではなく、小型のマイクロバスによる対応も検討しています。なお、現在、上阿久津地区の児童が阿小にマイクロバスで通学している状況があります。

・体育着については、各市町で支給しているケースがあることは存じておりますが、今後検討していく考えです。また、4校が2校に統合することにより、今まで4校に充てていた施設の維持管理費を、学習環境の改善など様々な部分に充てることができると考えております。

(町長)

・日本全体、高根沢町全体でも人口は減少傾向にあります。高根沢町は昭和45年に明確に区分けし、農村地域は農業を推進していく市街化調整区域として、新たに家を建てることは規制があり、難しい状況です。市街地に家が建つ土地があり、そこが埋まらないと、農業振興地域に家を建てることは県との協議が必要であります。

○質疑等9

・令和6年度に中央小学校の学校運営協議会の中でいったん白紙になるとの説明を町担当者から受けていたため、計画はなくなったと思っていたが、令和8年3月に計画案が出てきたことについては、納得いかない思いがある。

・子どもたちの交流に関しては、ぜひお願いしたい。また、保護者のケアについて、例えば、授業参観などで、阿小や北小の授業参観に中央小学校の保護者の方が行ける機会を設けることについて提案したい。

(教育長)

・令和6年度以降、より時間をかけて検討するためいったん保留としていましたが、その後の協議再開についての情報が伝わらなかったことにつきましてはお詫び申し上げます。

・ご提案の内容については、学校と協議しながら検討します。

○質疑等 10

・県には公式 LINE などがある。通知が来るので見落としが少なく利便性が高いと思う。町も公式 LINE などの発信方法について検討してほしい。

(学校教育課)

・保護者向けの周知については、一斉メール等を活用して対応しているところです。また、町公式 LINE については、現在検討を進めている段階です。

・何を根拠に2年間での準備としたのか。2年間で対応できるのか。

(町長)

・2年で計画を進める方針であり、変える予定はありません。

準備検討組織により、細かい部分も皆様に情報をお伝えしながら、皆様と共に統合に向けて進めてまいります。

(学校教育課)

・準備期間を2年間で計画したのは、他市町の事例を参考にしたところ、2年間で準備調整を行っていた事例が多かったため、高根沢町でも実現できる計画と判断したためです。

○質疑等 11

・来年度入学予定の子どもたちは、事前に統合先の北小や阿小に行けるのか。

・統合は吸収とのイメージもある。他市町で同じような形で統合している箇所もあると思うが、メリットやデメリットなどの情報についてお聞きしたい。

(学校教育課)

・統合前の令和9年度から、指定校変更などで対応できるようにしたいと考えております。

・デメリットとしては、子どもたちの統合に対する不安などが挙げられますが、メリットとして、学校に行くのが楽しいなどの意見もあるため、メリットを生かせるように進めていきたいと考えています。

○質疑等 12

・今後、統合に伴って準備しなければならない購入品などが出てくるとは思いますが、統合に向けた費用の部分が抽象的であると感じます。学校の整備についてはどのように考えているか。

・情報の共有については、デジタル社会の中で、間違っただ情報が一人歩きしてしまうことがないよう、スケジュールの共有についても、機会を増やし、しっかり対応していただきたいと思ひます。また、ネットも紙媒体も両方の手段が必要だと思ひます。

・先生への負担が増えると思ひます。また、PTAの窓口が先生になると思ひますが、町に確認していただきだとトラブルになると思ひますので、しっかり情報共有してほしい。

(学校教育課)

・体育着などの学用品の購入など、準備検討組織により検討しながら対応していく考えです。

現在、エアコンの整備については、北小と西小と阿小の体育館のエアコン整備を予定しておりますが、今年度設計中であり、令和9年度に整備を予定しています。令和10年度には間に合う予定で考えています。

・町からの情報の発信については、逐一、対応していきたいと考えております。情報の共有についても学校と密に連絡を取ってまいります。

○質疑等 13

来年小学校1年生 保育園、幼稚園にも情報を共有してほしい。

(学校教育課)

意見として参考にさせていただきます。

(記録者：渡邊)